

新都心の潮風と海辺 そして浜離宮を訪ねる…

宮川 修一

心配される天候のなか、25名で9時30分に品川駅港南口をスタート。新芝運河沿いの緑地を通り、芝浦アイランドのプラタナス公園で休憩の後、芝浦アンカレイジからレイボブリッジの南側遊歩道を少し歩き、海上の涼しい風に吹かれて、お台場と東京湾を眺めました。今回はレイボブリッジを引き返して、「ゆりかもめ」の高架軌道沿いに新橋方面へ向かうルートです。

途中で雨風が強くなり、竹芝客船ターミナル付近で雨宿りを兼ねて昼食となりました。その後、雨も止んで中の御門入口から浜離宮庭園へ。高層のビルを背景に江戸徳川將軍家の庭園がタイムスリップしたように広がっています。

一時間程の時間をとっての自由散策となり、追手門からゴール新橋駅へと向かいました。歩行距離が約8km プラス散策と、やや長い距離でしたが、お試し参加のお二人を含めて、秋の気配を感じながら元気に歩きました。

【第222回】

実施日時：令和7年10月4日(月)

実施場所：レイボブリッジ・浜離宮ほか

参加者：25人

天 候：曇り・雨



レイボブリッジ下にて